

新潟県剣道連盟会報

第 89 号

平成 24 年 8 月 8 日

発行

新潟県剣道連盟

事務局 〒 950-0083
新潟市中央区蒲原町 2 の 31
TEL 025 - 244 - 3481
FAX 025 - 244 - 3482

【定例理事会】

4月21日(土)

新潟ユニゾンプラザ

- 一、開会宣言 篠事務局長
- 二、会長挨拶 毛島会長
- 三、議長選出 毛島会長
- 四、議事録署名人選出 西山・岡田
- 五、議案審議
- 第1号議案
会則の一部改正について
- 第2号議案
平成23年度事業報告
- 第3号議案
平成23年度決算報告・監査報告
- 第4号議案
平成24年度事業計画(案)
- 第5号議案
平成24年度予算(案)
- 第6号議案
平成23年度新潟県剣道連盟表彰
- ①第41回全国中学校剣道大会
優勝(二連覇)の功勞
- 団体優勝 燕中学校女子剣道部
- ②原信ナルスホールディングス株式会社に対する感謝状

第7号議案

昇段審査会の事前申し込み制について(案)

第8号議案

全剣道創立60周年記念品の活用について(案)

①全剣道から「各県の実態に応じた大会等で記念品(手拭い100本)を活用してほしい」旨の趣旨に基づき、新潟県剣道大会出場者全員への参加賞として活用する。

※例年の参加賞の手拭いを記念品手拭いとし、不足分は購入する。

第9号議案

新潟県信金貸金庫の名義変更及び解約手続きについて

①年間6300円の費用が掛っているのに解約したい由。理事会の議事録が必要とのこと口頭説明。

第10号議案

新潟県女子剣道選手権大会について



六、その他

- ①県連主催・後援行事の基準について
- ②県立武道館署名活動報告及び期間延長について
- ③任意弁済入金状況について

七、報告事項

- ①各専門委員会報告
- 八、閉会宣言

【臨時理事会】

5月7日(月)

新潟市鳥屋野総合体育館・会議室

- 一、開会宣言 篠事務局長
- 二、会長挨拶 毛島会長
- 三、議長選出 毛島会長
- 四、議事録署名人選出 加藤・草間
- 五、議案審議
- 第1号議案
告訴事件の結果に伴う高野弁護士による説明及び質疑応答
- 第2号議案
懲罰委員会結果報告及び審議
- ①対象者 橋本常樹前理事長
- ②除名理由 旧会則第11条(不正発覚時の会則適用)

第3号議案

今後の対応について

①民事訴訟提起の有無

刑事事件不起訴の主な要因と思われる現存する資料・証明者の証拠能力、公訴時効等を踏まえ、また、弁護士費用等費用対効果及び関係団体への影響により民事訴訟は行わない。

総会対応を含め、理事会出席者が、各地区での説明をできるだけ行うこととする。

- ②檢察審査会への申請の有無
- ①と同様とする。

・事務局長、理事長として、長期に亘り連盟の運用資金を適正管理運営する立場にありながら、独断で財団基金定期預金の解約及び担保とするなど、連盟に多大な損害を与えたこと。
・総会及び各種会議資料上で、上記の財団基金定期預金等が存在するかの如く損失隠しによる虚偽記載を行い、粉飾決算報告を行ったこと。
・一連の不正行為により、新潟県剣道連盟の信用を著しく失墜させたこと。
③称号段位の返上・剥奪申請
自主的な返納が無ければ、新潟県剣道連盟として、全剣連へ剥奪申請を行うこととする。

③総会对応

・総会資料に事前文書を同封し、事前に状況を把握してきてもらうこととする。

・旧会則には定められていないが本人への弁明機会を与えることとし、文書送付・出席希望の有無を事前に確認する。

④OB任意弁済関係者への対応

5月1日付にて、「入金状況と今後の対応」文書を送付済。

六、その他

会則の一部改正について

事前に送付した書面審議「事務局長の位置付け」についての説明及び確認

【定例総会】

5月19日(土)

新潟県スポーツ医科学センター会議室

- 一、開会宣言 篠事務局長
- 二、会長挨拶 毛島会長
- 三、功労者表彰 ※詳細は後記
- 三、議長選出 清水 龍(学校)
- 四、議事録署名人選出 高橋・小松

【報告承認を求める事項】

- 一、平成23年度事業報告について
- 二、平成23年度会計報告について
- 三、監査報告

【協議事項】

- 一、平成24年度事業計画(案)について(承認)

二、平成24年度予算(案)について(承認)

三、新潟県剣道連盟会則及び規程の一部改正について(案)(承認)

四、その他

- ・告訴事件の結果に伴う説明及び審議について
- ・昇段審査会の事前申し込み制について
- ・県連主催・後援行事の基準について
- ・剣道人口減少対策について

事業計画

6月23日(土) 上越市

女子剣道講習会

6月24日(日)

新潟県女子剣道選手権大会兼全日本

女子選手権大会新潟県予選会

7月8日(日) 糸魚川市

第51回三原都市対抗剣道大会

8月26日(日) 新潟市

第37回新潟県少年少女剣道大会

8月26日(日) 福井県

北信越国民体育大会

9月2日(日) 豊栄

新潟県剣道選手権大会兼全日本選手

権大会新潟県予選会

第41回新潟県高段者大会

9月17日(月・祝) 会津

第54回新潟・福島親善剣道大会

9月22日(土・祝) 亀田

第60回新潟県剣道大会

10月14日(日) 新潟市

第51回新潟県居合道大会

10月20日(土) 新潟市

審査員研修会

10月21日(日)

全剣道後援剣道指導者講習会

11月25日(日) 新潟市

第21回新潟県中学校選抜大会

11月17日(土) 18日(日) 新潟市

第34回BSN高等学校剣道大会兼全

国高校選抜剣道大会一次予選大会

平成25年1月未定・新潟市

全国高校選抜剣道大会二次予選大会

3月2日(土) 新潟市

剣道六・七・八段受験者講習会

3月3日(日) 新潟市

全日本都道府県対抗剣道優勝大会県

予選会

その他

・国体候補選手予選会

・公認審判員講習会・審査会

①上越会場 4月8日(日) 上越市

②中越会場 4月15日(日) 与板

③新潟会場 5月13日(日) 新潟市

④下越会場 7月8日(日) 新発田

・新潟県ブロック合同稽古会

①下越地区 5月26日(土) 五泉市

②新潟地区 9月15日(土) 新潟市

③中越地区 11月18日(日) 三条市

・北信越ブロック合同稽古会

①5月19日(土) 福井県

②9月8日(土) 長野県

・国体等全国的大会出場選手の強化練習及び派遣

・夏期特別講習会

・昇段審査会

・県内各地区大会への後援

後援関係

4月22日(日) 三条市

三条杯争奪高等学校剣道大会

5月26日(土) 新潟市

にいがたねりんピック剣道大会

6月1日(金) 3日(日) 上越市

新潟県高等学校総合体育大会

剣道大会

6月10日(日) 吉田

県央少年少女剣道大会

6月10日(日) 三条市

東北日本居合道大会

6月16日(土) 17日(日) 新潟市

北信越高等学校総合体育大会

剣道競技

7月15日(日) 長岡市

中越地区剣道大会

7月25日(水) 26日(木) 豊栄

新潟県中学校剣道大会

9月22日(土) 新潟市

角田山杯争奪剣道大会

11月4日(日) 上越市

全上越剣道大会

11月23日(祝)

新潟県実業団剣道大会(新潟市)

平成25年

2月11日(祝)

建国記念剣道大会(新潟市)

2月24日(日)

日本剣道形柏崎大会

3月20日(祝)

白根剣道大会

3月24日(日)

飛燕旗争奪剣道大会(燕市)

その他

佐渡地区剣道大会

ジュニア強化夏季特別講習会

(新潟市)

全国優秀中学校招待剣道大会(燕市)

※6月17日(日)新発田市

新発田剣道優勝大会

※9月16日(日)分水

中山博道旗争奪剣道大会

以上の2大会は、都合により後援を

辞退しました。

☆平成24年度県剣道連盟表彰

①燕中学校女子剣道部

第41回全国中学校剣道大会

女子団体優勝(二連覇)

河嶋香菜子・近藤 瑞紀

小川萌々香・長谷川莉子

村山ひなこ

②原信ナルスホールディングス株式会社

永年に亘る「原信ベターライフ杯

県女子選手権大会・全日本女子剣道

選手権大会予選会」への支援事業に

対する功勞。

また、前記大会は前年度開催で20

回という節目を達成し、今年度から

前記大会の冠を取ることとなったこ

とから、その功績に対する感謝の意

を表すものである。

第108回全日本剣道演武大会(京都)

5月3日(木・祝)

【剣道錬士の部】

荻羽 徹

(燕)

増井 和彦

(加茂)

小根山正意

(長岡)

中村 茂樹

(新潟)

山田久仁彦

(燕)

外山 亨

(新潟)

門口 栄

(佐渡)

中川 清

(佐渡)

八木 和徳

(新潟)

南雲 繁樹

(南魚沼)

平野 孝國

(新潟)

西村 敏宏

(三重)

菊池 香

(東京)

大下 熙

(大阪)

福井 正裕

(京都)

藤井 牧生

(京都)

石井 晃子

(大阪)

前田 繁則

(大阪)

石田孝之介

(大阪)

目 謙一

(大阪)

乘原 正和

(大阪)

大谷 幸雄

(東京)

澤見 幸夫

(佐渡)

宮坂 昌之

(大阪)

渡邊 希一

(柏崎)

安田 満雄

(東京)

品田 峯雄

(柏崎)

森尾 康生

(和歌山)

直原 幹

(上越)

江本 秀澄

(静岡)

斉藤 博司

(新潟)

保田 哲郎

(東京)

高嶋 純一

(上越)

佐野 隆紀

(大阪)

石澤 聡

(長岡)

不動 俊博

(兵庫)

小杉 耐三

(新潟)

藤田 宗平

(栃木)

古川 郁太郎

(大阪)

大橋 正男

(新潟)

長田 育郎

(静岡)

木村 嘉靖

(長岡)

加藤 隆幸

(神奈川)

小林 匡

(豊栄)

斎藤 博

(群馬)

西瀧 敏夫

(南魚沼)

折原 柳助

(埼玉)

大竹 和夫

(長岡)

植田 真人

(大阪)

山田 茂

(新潟)

吉沼 正治

(茨城)

藤田 惣松

(亀田)

武田信三郎

(愛知)

樋口 耕作

(新潟)

宇佐見 寛

(東京)

山田 義雄

(燕)

青木 茂

(福岡)

白井 吉満

(長岡)

相模 利朗

(福井)

渡邊 幹雄

(原警)

川瀬 能男

(東京)

佐藤 伸

(新潟)

小久保昇治

(大阪)

【居合道演武】

錬士六段 今井 恒之(上越)

菅森 一夫(加茂)

駒形 健一(豊栄)

平野 孝國(新潟)

直原 幹(上越)

錬士七段 品田賢一郎(柏崎)

渡辺 尚久(柏崎)

星野 大吉(魚沼)

吉田 哲夫(豊栄)

大竹 春男(三条)

品田 峯雄(柏崎)

教士八段 大津 憲養(新潟)

範士八段 草間 淳壹(光明館)

☆各種講習会の報告

各地区審判講習会

4月8日(日)

上越会場(上越市厚生北会館)

講師:渡邊 幹雄・山田 義雄

今西 博一・高橋 直志

受講:142名

審査:4名受審・合格4名

4月15日(日)

中越会場(長岡市与板体育館)

講師:渡邊 幹雄・白井 吉満

山田 義雄・小杉 耐三

清水 龍

受講:194名

審査:17名受審・合格17名

5月13日(日)

新潟会場(新潟市黒埼地区総合体育館)

講師:渡邊 幹雄・白井 吉満

山田 義雄・清水 龍

山田 茂

受講:234名

審査:23名受審・合格23名

7月8日(日)

下越会場(新発田市)

サンビレッジしばた)

講師:渡邊 幹雄・白井 吉満

山田 義雄・清水 龍

山田 茂

受講:133名

審査:8名受審・合格8名

6月23日(土) 上越市

第6回新潟県女子剣道講習会

主任講師:藤野 圭江(たまたま) 教士七段

(東京都・大義塾道場)

県内講師:内野 葉子・教士七段

石川美奈子・教士七段

丸山美恵子・錬士七段

受講生:33名(初段~七段)

「女性の女性による女性のための剣道講習会」をモットーとして、第6回新潟県女子剣道講習会が開催された。

午前の部は、参加者が車座になり自己紹介から始まった。参加者それぞれが、剣道を始めた経緯や近況などが語られ、和気あいあいとした雰囲気づくりにから講習会を始めるという企画は、男性では思い付きにくい気配りである。

内野講師からは、資料を基に、加齢に伴う関節可動域や筋力の低下、コンディショニングとしてのウォーミングアップやクーリングダウンあるいは剣道以外の全身運動の実施の必要性、栄養面の配慮等について啓蒙が図られた。また、全身の入念なストレッチング、スタティックストレッチングだけではなく、骨盤帯のバリスティックストレッチングも行われた。

午後の部で講師にお招きした藤野先生は、第1回全日本女子剣道選手権大会準優勝等の戦歴を持たれるが、近年

では全日本剣道連盟主催第10回剣道文化講演会「これからの女子剣道を考える」の筆頭パネリスト等で活躍されるなど、女子剣道界の先駆者であり、普及発展の第一人者でもある。講習は、同行された大義塾塾生9名による直心影流「法定」の披露で始まり、日本剣道形稽古、同演武(丸山・藤野)、大義塾基本動作による基本技講習、全員による交流稽古という内容。

日本剣道形の講習では、ご自身が多くの大家から伝授された内容の伝達講習という趣旨で進められたが、特に対敵動作としての縁や残心の在り方、足さばきや体さばきに際しての重要性を強調された点が印象的であった。また、大義塾基本動作による基本講習会では、単に基本技の体系的配列に留まらず、精神力や呼吸力鍛錬のための猛烈な発声がすべての基本動作に加味されており、さすが、74年間継承されているという道場ならではの年月の重さを感じた。

総じて、講習会として意義深い内容が多く、参加された県内女性剣士にとつて有意義な一日になったのではないだろうか。(報告 直原 幹)

3月31日(土)~4月1日(日)
平成24年度(第47回)
東日本剣道中央講習会

(国立霞ヶ丘競技場体育館)

参加:山田 茂(新潟)
清水 龍(学校)

5月16日(水)~20日(日)

第50回剣道中堅剣士講習会

(奈良市中央武道場)

参加:藤塚 衛(新潟市)

☆社会体育指導員

2月3日(金)~5日(日)

第15回全剣連社会体育指導員

(上級) 養成講習会

(千葉県勝浦市・日本武道館)

研修センター)

南雲 繁樹57・高橋 守71

2月4日(土) 5日(日)

第5回全剣連社会体育指導員

(上級更新) 講習会

(千葉県勝浦市・日本武道館)

研修センター)

品田 峯雄62・小杉 耐三66

3月10日(土) 11日(日)

第6回全剣連社会体育指導員

(上級更新) 講習会

(滋賀県大津市)

・滋賀県立武道館)

渡邊 希一57

5月18日(金) 20日(日)
第86回全剣連社会体育指導員

(初級) 養成講習会

(国立霞ヶ丘競技場体育館)

山田 活基36

5月19日(土)

第52回全剣連社会体育指導員

(初級更新) 講習会

(国立霞ヶ丘競技場体育館)

関 悦郎53・吉川美津江55

田辺 一彦57・山口 雄三60

神子島俊一62・高野 久雄65

6月9日(土)

第53回全剣連社会体育指導員

(初級更新) 講習会

(BumB)

・東京スポーツ文化館)

原澤 裕41・土田 勉55

大津 誠57・東條 敬一57

小山 洋一59・小泉 正廣61

白杵 康雄61・森下 定夫62

小川 清廣64・山本 満雄66

西潟 敏夫69

6月10日(日)

第30回全剣連社会体育指導員

(中級更新) 講習会

(BumB)

・東京スポーツ文化館)

藤井 知己48・野本由紀子51

丸山美恵子51・斎藤 欣也53

高橋 昇司54・細貝 秀幸56

斉藤 博司64・澤見 幸夫65

田川 正幸65・中川 清65

児玉 健66・五十嵐 忠67

渡辺美樹男68・角山 徳郎68

6月15日(金) 17日(日)
第37回全剣連社会体育指導員

(中級養成) 講習会

(日本武道館研修センター)

佐藤 壽世53・藤田 豊56

☆各種大会の報告

3月27日(火) 28日(水)

第21回全国高校選抜大会

(愛知県・春日井市総合体育館)

男子1次リーグ

帝京五 (愛媛) 1-0 新潟商

九州学院(熊本) 2-0 新潟商

女子1次リーグ

新潟商3-1 秋田商(秋田)

新潟商0-0 帝京五(愛媛)

同決勝トーナメント1回戦

新潟商4-0 宇都宮文星女

(栃木)

同準々決勝

守 谷(茨城) 2-0 新潟商

※新潟商はベスト8

女子優秀選手賞

大塩 綾子(新潟商)

4月22日(日)

三条杯高校剣道大会(三条市)

男子準々決勝

新潟明訓 3-0 秋田南

新潟第一 2-2 上 宮

本数勝 (大阪)

磐田西 1-1 吉原工

(静岡) 本数勝 (静岡)

小 山 2-0 関西学院

(栃木) (兵庫)

同準決勝

新潟第一 3-0 新潟明訓

磐田西 3-2 小 山

同決勝

磐田西 3-1 新潟第一

女子準々決勝

秋田南 2-2 流 山

本数勝 (千葉)

東奥義塾 1-1 東海大相模

(青 森) 本数勝 (神奈川)

磐田西 3-2 山形城北

新潟商 1-0 近大付

(大阪)

同準決勝

東奥義塾 4-0 秋田南

新潟商 2-0 磐田西

同決勝

新潟商 2-0 東奥義塾

4月29日(祝)

第60回全日本都道府県対抗剣道大会

(大阪市中央体育館)

監督 加藤 治(学校)

先鋒 坂爪 優太(新潟第一高)

次鋒 五十嵐 誉(日本大)

五将 木村 友哉(新潟市)

中堅 宮田 和寛(上越市)

三将 赤塚 洋紀(県警)

副将 藤塚 衛(新潟市)

大将 渡辺 久雄(長岡)

【一回戦】

新潟 2-2 宮城

先坂爪 × 小松

五十嵐 | ⊕武田

木村 ⊗ | 志田

中宮田 ⊗ | 今埜

赤塚 × | 遠藤

藤塚 × | 瀬戸

大渡辺 | ⊗渡辺

代渡辺 ⊗ | 渡辺

※監督観戦記

先鋒坂爪、小手から攻め上げ面を狙うも、相手に間合いを詰められ捨てきれず、引き分けとなる。

次鋒五十嵐、積極的に先を掛けるも中盤、中間から間をとって面に仕掛けたところ、胴を抜かれ一本負け。

五将、懐深い間合いに明るい木村が常に優位に試合運び、攻め込んで面を奪い一本勝ち。



中堅、宮田が中盤、鏝競り合いから呼吸を計って引き面を決め、リードする展開となる。

続く赤塚・藤塚と試合を優位に進めるも、一本取りきれず引き分け。

大将戦渡辺、落ち着いて試合を運び、惜しい片手突きもあつたが、鏝競り合いかから意表を衝かれ引き面を決められる。

代表者戦、両者間合いを計るように静かに立ち会う。渡辺、機会を捉え初太刀、片手突きにいく。この突きが伏線となり、仕切り直しから間合いを詰め、手元が上がったところを見事小手に斬って、初戦をものにした。

【二回戦】

- 新潟 2-3 沖繩
- 先坂 爪 ー ①川上
- 五十嵐 ー ①山川
- 木村 ー ①謝花
- 中宮 田 ② ー 平良
- 赤塚 塚 ③ × 遠藤
- 藤塚 塚 ④ ー 下地
- 大渡 辺 ⑤ × ⑥中村

※監督観戦記

先鋒、両者決め手なく終盤に入り、坂爪が面で勝負に行つたところを出小手に取られ一本負け。

続く五十嵐は、間合いを詰められ居ついたりところ面を奪われる。取り返そうと仕掛けるも、相手の中心を崩すこ

とができず、面を打って振り返つた所を面に乗られ、二敗となる。

木村は落ち着いて機会を窺い、中盤攻め込んで小手にいったが、すり上げられ面を取られる。

3連敗で後が無くなる展開となつたが、中堅宮田の気迫は、相手の時間空費と場外反則を引き出し、反則勝ちを収め後衛陣につないだ。

三将赤塚に期待がかつたが、有効打を取りきれず、引き分け。

副将藤塚は、期待通り二本勝ちを収め大将戦となつた。

大将渡辺、慎重に間合いを詰め、気当たりをみせるが、相手の面の打ち気に手元を上げたところを小手に斬られた。しかし、残り時間充分、焦らず中間の居つきを小手から面に捉え望みをつないだ。出小手・出鼻面と技を繰り出すも、最後はしのがれて引き分けとなる。実力は充分であつたが、前半での失点が響いた試合であつた。

それぞれのポジションの層を厚くすることによって、さらに上位を目指すことができると考えます。昨年度から、地区持ち回りの合同稽古会も開催されています。各自が機会を捉え、稽古に励んでもらいたいものです。

(文責 強化委員長 加藤 治)



6月4日(月)

第34回全日本高齢者武道大会

(剣道) (日本武道館)

個人戦A組(70歳〜74歳)

3位 高橋 守(上越市)

6月9日(日)

新潟県高校定通制総合体育大会

(出雲崎高)

【男子個人】

①中村 佳暉(つくば開成)

②青山(つくば開成)

③今井(明鏡)

小林(明鏡)

【女子個人】

①大矢 清歌(出雲崎)

②松野(つくば開成)

③諏佐(出雲崎)

唐崎(明鏡)

6月24日(日)

新潟県女子剣道選手権大会

・兼全日本女子剣道選手権予選

(高田スポーツセンター)

優勝 宮路奈津子(燕)

二位 高橋 愛子(日体大)

三位 相場しのぶ(燕)

宮島 望(日体大)

上位二名が、9月2日に兵庫県で開催される全日本女子剣道選手権大会に出場する。尚、昨年は高橋愛子選手がベスト8に入ったので、今年も両選手

の活躍を期待したい。

の活躍を期待したい。

7月8日(日)

第51回三県都市対抗剣道大会

(糸魚川市糸魚川小学校講堂)

団体戦 優勝 富山県

2位 新潟県

3位 長野県

個人戦(男子)

優勝 増田 宗義(富山)

2位 宮下 達也(長野)

3位 岡田 一貴(新潟)

松澤 一平(富山)

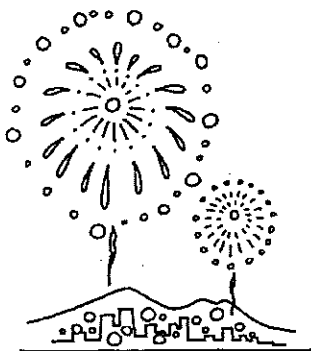
個人戦(女子)

優勝 松村あゆみ(長野)

2位 宮下 純菜(長野)

3位 伊藤さゆり(新潟)

高原可央里(新潟)



全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
 (小学生の部) 最終選考会
 6月24日(日)

三条市体育文化センターで実施
 樋浦 雄也6年(新潟市)
 相場 葵6年(地藏堂)
 皆川 直樹6年(新潟市)
 田中 力矢6年(上越市)
 須田 友紀6年(白根)
 ※9月16日(日) 大阪で開催の全国大会に出場する。

第67回国民体育大会剣道競技

最終選考

成年男子の部
 7月14日(土) 警察学校で最終予選会を実施

先鋒 木村 友哉(新潟市)
 次鋒 赤塚 洋紀(県警)
 中堅 磴 泰介(県警)
 副将 吉田 仁(新潟市)
 大将 佐藤 弘則(栃尾)

※9月30日(日) から開催される本国体に出場決定。

成年女子の部

7月14日(土) 警察学校で最終予選会を実施

先鋒 宮路奈津子(燕)
 中堅 相場しのぶ(燕)
 大将 町田 朋子(新潟市)

高校男子の部
 7月14日(土) 16日(月・祝) 国体強化合宿等により決定

坂爪 優太(第一高3年)
 大島 琢郎(第一高3年)
 齋藤 拓哉(新潟商3年)
 小出 貴弘(新潟商3年)
 江口 脩哉(新潟商2年)
 新飯田悠太(明訓高2年)

高校女子の部

7月14日(土) 16日(月・祝) 国体強化合宿等により決定

丸山ゆき乃(新潟商3年)
 武田 真弥(新潟商3年)
 佐藤 愛(新潟商3年)
 相田真奈美(新潟商2年)
 大塩 綾子(新潟商2年)
 熊谷 真純(新潟商2年)
 ※成年女子の部・高校男女の部は、8月26日(日) 北信越国体出場決定。
 尚、北信越国体優勝県が本国体に出場する。

7月16日・第4回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会(日本武道館)

監督 内野 葉子
 先鋒 丸山ゆき乃(新潟商)
 次鋒 宮島 望(日体大)
 中堅 宮路奈津子(団体職員)
 副将 荒川 紀子(教員)
 大将 渡邊 俊子(会社員)

【二回戦】

新潟 1-1 滋賀
 先丸山 ⊗ | 堀
 宮島 × | 坂内
 中宮路 × | 堀内
 荒川 × | 門間
 大渡邊 | ⊗ 地村
 代渡邊 | ⊗ 地村

※監督観戦記

試合は2回戦が初戦。1回戦で栃木を破った滋賀との対戦。
 先鋒の丸山が果敢に攻め面で先取し一本勝ち。
 続く次鋒の宮島は惜しい技が幾つもあったが取りきれず引き分け。

中堅の宮路、副将の荒川、いずれも引き分けで大将戦となる。
 大将の渡邊、一本取られ代表者戦へ。大将同士による代表者戦で、渡邊が面をとられ敗退する。

一戦でも多く勝ち上がりたいとチームワーク良く臨んだ試合であったが、もう一歩力が及ばなかった。これから北信越国体も控えており、選手は、この大会での反省を次に生かそうと決意を新たにしたいところである。

(報告 内野)



☆県合同稽古会の報告

①5月26日(土) 下越地区
 (五泉市総合体育館) 約90名
 出席指導陣・佐藤 伸(新潟市)

白井 吉満(長岡)
 山崎 尚(愛知)
 ※次回新潟地区は、9月15日(土)新潟市の予定です。

※北信越合同稽古会の次回は、9月8日(土) 長野県の予定です。

☆称号・段位審査会報告

4月29日・京都

六段合格 新野 慶悦59(新発田)
 4月30日・京都

七段合格 丸山美恵子51(上越市)
 佐藤 定美63(長岡)

5月6日・京都

教士合格 菊池 忠彦47(佐渡)

渡辺 かな53(長岡)

南雲 繁樹57(南魚沼)

澤見 幸夫65(佐渡)

石井 輝彦37(学校)

古川 厚志43(県警)

山田 忠55(県警)

小山 洋一58(佐渡)

齋藤 篤68(新潟)

錬士合格

5月12日・愛知

七段合格 渡邊 義浩51(中之島)

6月17日・新潟市鳥屋野

初段 16名受審 合格14名

二段 16名受審 合格15名

三段 10名受審 合格6名

四段 10名受審 合格6名

五段 15名受審 合格3名

五段合格 松田 康裕24(長岡)

高橋 広二24(白根)

土田 雅彦29(長岡)



☆大会記録

5月13日(日)

第25回加藤恒夫杯居合道大会

(福島市)

個人試合・五段の部

優勝 大西 伸和(柏崎)

七段演武

優秀賞 品田賢一郎(柏崎)

6月10日(日)

第36回全国各流

東北日本居合道大会

(三条市総合体育館)

※新潟県関係の入賞者のみ

個人演武

六段の部

優秀賞 番場 美鈴(加茂)

五段の部

最優秀賞 古田 規子(豊栄)

優秀賞 和田 昭(魚沼)

岩野 武(南魚沼)

四段の部

優秀賞 徳永美奈子(上越)

二段の部

優秀賞 田口 玲子(上越)

初段の部

優秀賞 佐藤 徳昭(新潟)

北場 勝広(新潟)

6月24日(日)

第7回全国各流

居合道さくらんぼ大会

(山形県村山市)

※新潟県関係の入賞者のみ

七段の部

3位 品田賢一郎(柏崎)

五段の部

2位 大西 恵(柏崎)

3位 川口 聡(柏崎)



☆講習会記録

4月22日(日)

第1回講習会(加茂市)

参加者63名

平成24年度

県外大会候補選手選考会

七段 品田賢一郎(柏崎)

渡辺 尚久(柏崎)

六段 今井 恒之(上越)

萱森 一夫(加茂)

石田 正廣(新発田)

五段 大西 伸和(柏崎)

川口 聡(柏崎)

荒井 稔(新潟)

大西 恵(柏崎)

古田 規子(豊栄)

大津 美子(新潟)

四段 田川 翔大(柏崎)

杉下 英倫(光明館)

高野 舞(柏崎)

二段 佐藤 衛(光明館)

初段 田口 玲子(上越)

佐藤 徳昭(新潟)

5月6日(日)

第2回講習会(魚沼市)

参加者86名

7月16日(月・祝)

第3回講習会(新潟市豊栄)

参加者60名

【全国大会選手決定】

七段の部

選手 品田賢一郎(柏崎)

補員 渡辺 尚久(柏崎)

六段の部

選手 今井 恒之(上越)

補員 萱森 一夫(加茂)

五段の部

選手 大西 伸和(柏崎)

補員 川口 聡(柏崎)

※大会は、10月20日(土) 静岡県で開催される。

【関東甲信越大会選手決定】

六・七段の部

選手 渡辺 尚久(柏崎)

補員 萱森 一夫(加茂)

四・五段の部

選手 川口 聡(柏崎)

補員 杉下 英倫(光明館)

三段以下の部

選手 佐藤 衛(光明館)

補員 佐藤 徳昭(新潟)

※大会は、11月23日(祝) 東京都で開催される。

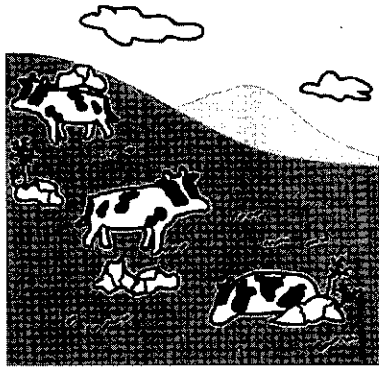
☆昇段審査記録

5月6日(日) 魚沼市

- 初段 11名受審 合格11名
- 二段 8名受審 合格8名
- 三段 3名受審 合格3名
- 四段 4名受審 合格4名
- 五段 3名受審 合格3名
- 五段合格 陳 国安(新潟)
- 佐藤 茂盛(魚沼)
- 平野翔太郎(柏崎)

6月1日(金)

- 居合道六・七段審査会(山梨県)
- 六段合格 佐藤 忠夫68(新潟)
- 澤田 光利72(新潟)



☆理事会

6月23日(土) 志学館(新潟市)

議題

- 一、総会開催について
- 7月15日(日) 9時〜志学館(新潟市)にて開催
- 二、昇段審査会について
- 7月15日(日) 志学館(新潟市)にて、10時より講習会、11時30分より一級審査会、13時より初〜三段審査会
- 三、県剣連会則改正に伴う部会会則改正について
- 四、合同稽古会の開催について
- ①7月審査会前
- ②11月10日(土) 11日(日) 合同合宿稽古会(柏崎予定)
- 五、その他

☆総会

7月15日(日) 志学館(新潟市)

- 一、会長挨拶 吉田部会長
- 二、議長選出 吉田部会長
- 三、趣旨説明
- ①会則及び今後の運営方法の説明
- ②平成24年度役員紹介
- ③三支部制について
- ④杖道部会費の説明

- ⑤県連会費(分担金)の説明
- ⑥現在の運営資金について
- ⑦会員名簿の作成について
- ⑧昇段・昇級審査会について
- ⑨合同稽古会について
- 四、その他

☆平成24年度第1回合同稽古会

7月15日(日) 志学館(新潟市)

10時から県外講師4名を含めての合同稽古は、基本を重点に親切丁寧な指導を受けた。

11時半より、全剣連登録審査員による1級審査を実施し、4名全員が合格した。

午後の部は、1時より初段・三段の昇段審査会を実施し、終了後再び合同稽古会となった。七段講師3名より、杖道形の5本目までの理合を基に、体捌きや、杖の使い方を教わり、最後に太田講師より、杖道の修行を続ける旨の約束を誓い合い、大変有意義な講習会を終了した。

☆昇段審査会

7月15日(日) 志学館(新潟市)

- 審査長 本間厚太郎・県理事長
- 審査員 太田 安昭・教士七段(長野)
- 天野 宏宣・教士七段(埼玉)
- 高久 敏男・教士七段(東京)

上村 貴宏・五段(新潟)
原 茂敏・五段(新潟)
※五段二名は特例による。

一級 受審4名 合格4名
初段合格 中村 貴明19(新潟)

- 細谷 洋一21(新潟)
- 石崎 宏鷹25(長岡)
- 飯沼 信幸40(村上)
- ジャンポロート45(新潟)
- 小山 昭彦64(村上)
- 八木 通子65(村上)
- 佐藤 弘68(村上)
- 滝澤 慎吾69(村上)
- 吉田 哲夫72(村上)
- 岡田 裕55(長岡)
- 三段合格

■杖道教室紹介

※どの教室も見学は自由です。

杖道を体験してみませんか?

一、長岡杖道会

代表：上村 貴宏(五段)

電話：0257-58-2288

会場：長岡市福戸小学校

練習日：毎週木曜日

時間：午後7時〜9時

会費：月額千円

特別稽古会

年に一度つくば市で開催される、杖心会主宰の杖道つくば合宿に有志が参加しています。

二、志学館支部

代表：小杉 耐三（二段）

電話：025-263-9345

会場：志学館道場

練習日：毎週水曜日

時間：午後7時半～9時

会費：入会金三千元

稽古時：設備維持協力金300円

三、村上杖道会

代表：八木 通子（事務局）

電話：0254-959-3132

会場：村上市荒川総合体育館

定期練習日 毎週木曜日

時間：午前10時～12時

特別稽古会

毎月第三週目の木・金

木：午後1時～3時

午後7時～9時

金：午前10時～12時

午後1時～3時

講師：杖道教士八段 林 映子先生（神奈川）

会費：別稽古会二日間 三千元（昼食は持参）

今後の特別稽古会の予定

8月9日（木）10日（金）

9月13日（木）14日（金）

10月18日（木）19日（金）

11月15日（木）16日（金）

12月6日（木）7日（金）

□ 地域通信

【村上剣道連盟】

事務局変更

住所 村上市坂町623-254

氏名 内山 憲

電話 0254-62-4280

（報告 会長 片野 猛）

【十日町剣友会】

7月7日（土）8日（日）連盟創立

60周年記念事業、第14回妙高・十日町

交流合宿が開催され、近隣の小千谷・

柏崎からの参加も得て、二日間延べ

50名が稽古に汗を流しました。

（報告 会長 田川 正幸）

※広報委員会では、地域短信コーナーの情報を募集しています。

支部同士での合宿交流や稽古会、地域に根差した伝統の大会など、各支部連盟の活動状況などをお知らせください。



使途不明金事件は、総会時でお示したように一定の道筋ができました。しかし、現在も「後遺症」、「後始末」とも言うべき諸問題が山積しており、引き続き取り組み中であります。

一方、県剣連の執行部は再任受諾者を除き任期一年を切りました。年明け後から、各地区等での改選構想・準備が始まると思えます。

各役員自身、任期中の多忙、苦勞、あるいは力不足（小職の場合）等々でどう判断されるかわかりませんが、残された期間は会員の皆様の期待に添えられるよう精一杯努めてまいります。今後とも皆様のご協力をお願い致します。（本間理事長記）

週二回、小学生剣士と稽古に励んでいます。彼等と一緒にあって、どうしたら剣道が強くなり、又、試合に勝つたり負けたり喜び悲しみを分かち合ったり、剣道をいかに楽しくする事が出来るかを思い考えています。

先日テレビで、細川護熙氏の「跡をのこさず」等の書を見ですごく感銘を受けました。その訳は、細川氏は「私があれば作った、これをやった等を消

したい」と言っていました。もし、指導者が自分の指導した剣士が大会で活躍した時、「あの剣士を育てた」と言ったら、これを聞かされた人は、言った人物の薄っぺらさを見透かされると思えます。逆に、あの剣士が「〇〇先生に育てられて今日があるのです」と言ったら、なんて謙虚で恩義に厚い人なんだろうと評価が高まると思えます。そんな事を思いつつ、小学生剣士と一緒にあって稽古に励み、楽しみたいと思えます。（反省老剣士）

先日薦められて、サッカーの長谷部氏の「心を整える」を読ませていただき、ちよつと感動し、自分の甘さを痛感した。長谷部氏の若さで、すでに心を整え、社会に対応している。プロと言ってしまうは確かにそうだし、我々多くの剣道愛好家はアマチュアな訳だが、剣道を始めて43年、剣の道の修行と言ったらおこがましいが、年齢的にも心の修行に入っていると思っていた。「心を整える」ことについては、長谷部氏の方が早く気がつき、実践しているようだ。本の収益は、全額被災地に寄付されるそうです。（田舎侍）

※次回発行は、11月下旬の予定です。

